

表3 新しい県民会館建設までの経緯

1992年	山形県が新しい文化施設（県民会館）建設の検討開始
2000年	新県民会館の基本設計を策定
2001年	県が山形駅西口の用地を67億円で取得
2005年	斎藤弘知事が財政再建のため計画を凍結
2012年	吉村美栄子知事が計画再開を決め有識者懇談会を設置
2016年	新県民会館の実施設計概要を公表
2017年	安藤ハザマなどが工事を受注。総事業費は148億円
2018年	名称を山形県総合文化芸術館と決定
2019年	1月9日に指定管理者候補の審査会を開き、決定。 秋に竣工、2020年春に全面オープン予定

(山形県の公式サイト、ウィキペディア「山形県県民会館」などを参照)